

中小企業はSDGsに取り組む必要があるのか？

SDGsを経営に取り入れていくことは、企業にとってチャンスとリスク回避の両面から必須となりつつあります。しかしながら、中小企業においてはその必要性が分からないという声が多く聞かれます。今回のセミナーでは、なぜ中小企業がSDGsに取り組まなければならないのかについて、脱炭素化社会への移行や金融業界の変化等の側面から考えていきます。



■基調講演講師
株式会社ニューラル
代表取締役CEO 夫馬 賢治 氏

サステナビリティ経営・ESG投資アドバイザー会社を2013年に創業し現職。東証一部上場企業や大手金融機関をクライアントに持つ。著書『データでわかる 2030年 地球のすがた』『ESG思考』他。環境省ESGファイナンス・アワード選定委員。国連責任投資原則(PRI)署名機関。世界銀行や国連大学等でESG投資、サステナビリティ経営、気候変動金融リスクに関する講演や、CNN、フィナンシャル・タイムズ、エコノミスト、ワシントン・ポスト、NHK、日本経済新聞、毎日新聞、フォーブス等メディアからの取材も多数。ニュースサイト「Sustainable Japan」編集長。ハーバード大学大学院リベラルアーツ修士課程（サステナビリティ専攻）修了。サンダーバード・グローバル経営大学院MBA修了。東京大学教養学部（国際関係論専攻）卒。

【セミナーについて】

■日時；2021年3月2日(火)16:00～17:30

■場所；ZOOMによるオンライン形式

■プログラム

①主旨説明、講師紹介等

②基調講演、質疑応答

③北九州市立大学のSDGsの取り組みとご協力をお願い

■定員；お申込み先着順100名

■参加費；無料

■お申込み；<https://forms.gle/xKnDr6qZC8orK2vF7>

■お申込み締切；2021年2月24日(水)17:00

※お申込み人数が定員に達した場合は、お申し込みを締め切らせていただきます。

※お申込み締切後、セミナー当日までにZOOMへのご招待をメールにてお送りします。

※セミナー当日の撮影、資料の二次使用は固く禁じます。



◆主催；北九州市立大学 SDGs研究チーム

研究チーム代表 マネジメント研究科教授 松永裕己 matsu@kitakyu-u.ac.jp

※この取組みは令和2年度北九州市立大学学長選考型特別研究推進費の補助を受けて実施しています。